




報道機関各位

令和元年10月18日

 室蘭開発建設部 広報官
 胆振総合振興局
 白老町

ウポポイ（民族共生象徴空間）へのアクセス道路の 開通見通しについて

～令和元年度に6箇所のアクセス道路が開通します～

○令和2年4月24日に一般公開が予定されているウポポイ（民族共生象徴空間）の年間目標入込客数100万人の達成に向けて、交通アクセスの改善を図るため、北海道開発局、北海道、白老町は、6箇所のアクセス道路の整備を推進しております。

○このたび、6箇所のアクセス道路が令和元年度に開通する見通しとなりましたので、お知らせいたします。

■ウポポイへのアクセス道路の事業概要と開通予定時期

	事業主体	事業名	事業内容	事業規模	開通予定時期
①	北海道開発局	国道36号白老拡幅	4車線拡幅	延長 L=4.8km	R1年度末
②	北海道	駅前通	白老駅駅前広場	面積 A=0.27ha	R1年度末
③	北海道	公園通	歩車道拡幅	延長 L=500m	R1年度末
④	北海道	道道白老大滝線	歩道拡幅 踏切道拡幅	延長 L=1,230m 1箇所	R1年度末
⑤	白老町	町道末広東町通り	自由通路	延長 L=60m	R1年度末
⑥	白老町	町道ポロト公園線	歩車道拡幅	延長 L=400m	R1年内

※詳細な開通日時等については、下記の各事業主体へお問い合わせ下さい。

【問合せ先】

- ① 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部 道路計画課 課長 佐藤 茂一 電話 0143-25-7046
- ②③④ 北海道 胆振総合振興局 室蘭建設管理部 事業室 道路課 課長 小笠原 誠 電話 0143-24-9543
- ⑤⑥ 白老町 企画課 課長 工藤 智寿 電話 0144-82-8213

民族共生象徴空間 アクセス道路事業概要(令和元年度開通予定)

○令和2年4月24日に開設予定の民族共生象徴空間(白老町)への交通アクセス改善を図る6つの道路整備を各事業連携しながら実施しています。



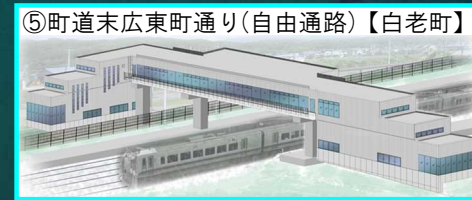
ウポポイへの年間100万人の来場を目指して 令和元年度にアクセス道路が開通します



新千歳空港・全道各地
からのアクセス改善

至札幌

高速IC・白老駅
からのアクセス改善



※イラストは、各事業の完成イメージ図です

国道36号白老拡幅は、観光期渋滞の解消により地域振興に貢献するとともに、国が整備するウポポイ(民族共生象徴空間)へのアクセス改善や、国際拠点港湾間(室蘭港～苫小牧港)の連結強化、円滑で安全な物流の確保による企業活動の支援を目的とした延長4.8kmの4車線拡幅事業です。



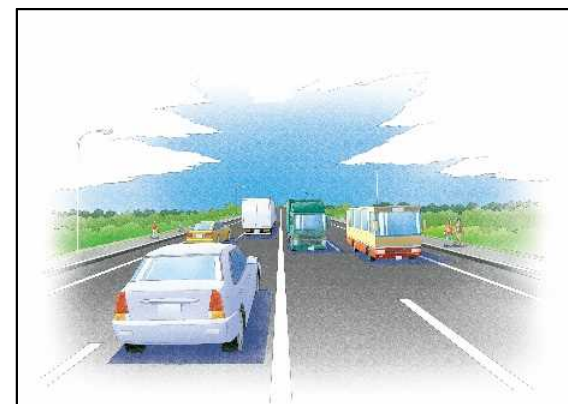
整備前2車線状況



別々橋の架設完了状況



国道拡幅工事状況



4車線化完成イメージ

事業着手前

工事中
(令和元年8月時点)

令和元年度末
全線開通予定

本駅前広場は、JR室蘭本線にあるJR白老駅の駅前広場で、白老町の玄関口となっています。ウポポイ(民族共生象徴空間)の一般公開により、国内外から多くの来場者が訪れ、白老駅利用者の増加が見込まれますが、当該駅前広場は、狭小で広場内において路線バスの乗降ができない状況となっています。このことから、当該駅前広場を整備することで、ウポポイ(民族共生象徴空間)へのアクセス機能向上と結節点機能強化を図ります。



改築工事状況



完成イメージ

事業着手前

工事中
(令和元年9月時点)

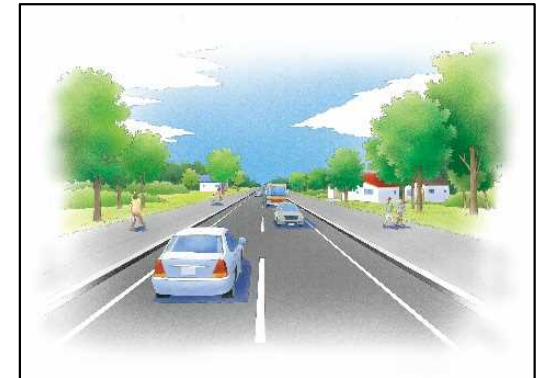
令和元年度末
全線開通予定

本路線は、国道36号と並行し、白老町中心部に接続する幹線街路ですが、北海道縦貫自動車道白老ICから、ウポポイ(民族共生象徴空間)へのアクセス機能を担っています。ウポポイ(民族共生象徴空間)の一般公開により、国内外から多くの来場者が訪れ、今後更なる交通需要が見込まれます。しかし、当該区間は幅員が狭く、片側にしか歩道がないため歩行者の通行に支障をきたしている状況にあります。

当該区間を拡幅整備することで、歩行者の安全確保及びウポポイ(民族共生象徴空間)へのアクセス機能向上を図ります。



拡幅工事状況



完成イメージ

事業着手前

工事中
(令和元年9月時点)

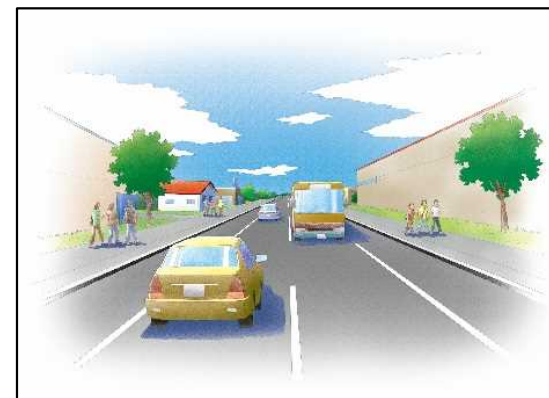
令和元年度末
全線開通予定

主要地方道白老大滝線は、白老町を起点とし伊達市大滝へ至る重要な路線ですが、北海道縦貫自動車道白老ICからウポポイ(民族共生象徴空間)へのアクセス機能も担っています。ウポポイ(民族共生象徴空間)の一般公開により、国内外から多くの来場者が訪れることが見込まれますが、歩道が狭小であることから、歩行者の通行に支障をきたしている状況にあります。

本事業で歩道整備を実施し、安心・安全な通行環境を確保します。



準備工事(舗装撤去)状況



完成イメージ

事業着手前

工事中
(令和元年9月時点)

令和元年度末
全線開通予定

本路線は、白老市街において、JR室蘭本線を南北に跨ぐ歩行者用の道路で、通学路として位置づけられている重要な路線です。現箇所は狭隘でバリアフリー化もなされていない状況ですが、当該整備を行うことで、歩行者・自転車利用者などの安全・安心な通行環境を確保します。また、ウポポイ(民族共生象徴空間)の一般公開により、国内外から多くの来場者が見込まれることから、ウポポイ(民族共生象徴空間)へのアクセス機能向上と鉄道との結節点強化を図ります。



自由通路工事状況

完成イメージ

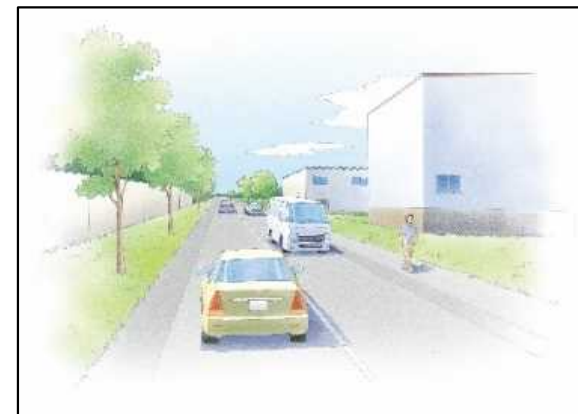
事業着手前

工事中
(令和元年9月時点)

令和元年度末
全線開通予定

本路線は、ウポポイ(民族共生象徴空間)の西側に位置し、民間が整備するポロト温泉施設や象徴空間関連区域であるポロト自然休養林につながる重要な路線です。

ウポポイ(民族共生象徴空間)の整備により、国内外から多くの来場者が訪れることが見込まれることから、当該箇所を整備することにより、地域の安全で円滑な交通を確保します。



ポロト公園線工事状況

完成イメージ

事業着手前

工事中
(令和元年9月時点)

令和元年内
全線開通予定

ウポポイへのアクセス性向上の取り組み(案内標識の改善)

○北海道ブロック標識適正化委員会では、「ウポポイ」を「目標地」として登録し、各道路管理者が、案内標識に「ウポポイ」を追加し、目標100万人来場を支援。

